

水俣病ポスター展の開催にあたって

環境汚染や公害事件の“原点”といわれる水俣病についての展覧会「水俣展」は1996年以来、全国20会場で開催され、すでに13万人の方々にご覧いただいていたまいりましたが、学校法人明治大学と認定NPO法人水俣フォーラムは、2010年9月、駿河台キャンパスのアカデミーコモンビクトリーフロア全室を会場に「水俣・明治大学展」を開催いたします。注目を集めるこの秋の開催を前に、これに連なる領域と事柄の学びの機会の一つとして、明治大学図書館の関連蔵書と、水俣フォーラムがこれまで制作したポスターをご覧いただく機会を提供することにいたしました。

これらのポスターには、同様事件に比して飛び抜けて多くの瞬間が焼き付けられた水俣病事件のドキュメンタリーフォトの中でも、表現水準の高い選りすぐりの名品を使用してきました。とはいえポスターはまぎれもなく“宣伝物”であり、衆目を集める強い表現が求められることから、そこに掲載する写真はいわば必然的に患者の方々の姿、時には目をそらしたくなるような姿態をとらえたものも含まれています。であればこそ、患者の方々の人としての尊厳に思いを至し、いたずらに華美にならないようあえてモノトーンで制作してきた次第です。また多様な分野にわたる関連書籍の存在は、まぎれもなくこの事件によって触発された関係領域の広大さを示すものでもあります。

この小さな展示が、ご覧いただいた方の、理解と考察の深化に資することを願います。

2010年5月2日 水俣フォーラム